

救いの福音 — 義認

ロマ 8:2 なぜなら、キリスト・イエスにある、いのちの御霊の原理が、罪と死の原理から、あなたを解放したからです。

102 番 キリストにはかえられません (新 92 番)

- 聖句暗唱 _ マコ 10:45
 聖書通読 _ エズ 7 章

使徒パウロが誇ったことは、立派な学問と優れた知識、またはしっかりした背景や豊かな財産ではありませんでした。彼は完全にのろいとわざわいの中で滅ぶ自分が神様の恵みで救われたことを誇りにしていました。はたして神様が天の門を開いてすべての祝福を注がれる人は誰でしょうか。

1. 救いの福音を信じる人の信仰とは ロマ 16:25-27

神様は自分から離れたアダムとエバに福音を契約として与えられました。創 3:15 世々に渡って長い間隠されていたが、いまから永遠に伝えられる救いの福音をくださいました。ロマ 16:25~27 救われる資格がないのに、約束されたイエス・キリストを送られ、使 3:20 世界の基の置かれる前からキリストによって、私を選んでくださいました。エペ 1:4 神様があらかじめお立てになったみむねによって救いの福音を信じるように導いてくださいました。エペ 1:9

2. 救いの理由と方法 エペ 2:8~10

神様は救われる資格のない私を義と認めて義認神の子どもにしてくださいました。ですから、救いは私の功労でなく、全面的に神様の恵みです。他の理由はありません。同じように私の力では絶対に不可能ですが、神様を信じる信仰によってだけ絶対可能なのが救いの福音です。

誰もがキリストの内にあれば新しい被造物です。Ⅱコリ 5:17 しかし、いろいろな理由で救われたと錯覚してしまいがちです。なによりも、救いの動機が正確でなければなりません。ただ神様に栄光をささげて、まことの感謝が回復する Remnant になることを望みます。

契約の祈り

神様の恵みで神の子どもとなった救いの祝福を常に味わって伝える伝道弟子として用いられますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。

Q.

正しい礼拝をささげましたか。

まことの祈りを味わっていますか。

習慣的に教会に通いますが、正しい礼拝には無知です。

熱心に祈ってみましたが、

まことの祈りの答えとは関係がありません。

何が問題で、どこから間違っているのかを分からないので、

結局あきらめてしまいます。

高さ

神様だけを見上げて希望にときめくとき、
祈りと礼拝を通じた感謝に満たされます。

深さ

私力がいやしを受ける時間を回復するとき

祈りと礼拝の中で神様の権威と新しい力を得ます。

広さ

想像もできない広大な霊的な現場を見るとき、

祈りと礼拝で世の中の人々を完全に生かすことができます。

「だれでもキリストのうちにあるなら、

その人は新しく造られた者です。

古いものは過ぎ去って、

見よ、すべてが新しくなりました。」 Ⅱコリ 5:17

神の子どもの身分と権威

ヨハ 1:12 しかし、この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった。

つどうわれらは (新 620 番)

- 聖句暗唱 _ マコ 10:45
 聖書通読 _ エズ 8 章

神の子どもという身分に従って権威が与えられます。私の良心と力と能力は救いの条件や資格ではありません。ただイエス・キリストによってだけ、神の子どもとなる身分と権威を約束されました。どのように身分と権威を確信して、神の子どもの祝福を味わえるのでしょうか。

1. 神の子どもとしての身分と権威を確信しなさい

イエス・キリストを救い主として受け入れた人には神の子どもとなる権威が与えられました。ヨハ 1:12 神様は世界の基の置かれる前 エペ 1:3 から選ばれた ヨハ 15:16 私が神の子どもです。イエス・キリストを告白するときに、岩のような祝福で暗やみの権威は砕かれ、天の御国のかぎが与えられました。 マタ 16:16~20 また、天と地のいっさいの権威を受けて世の終わりまでインマヌエルしてくださる神様の御前に出ることができます。 マタ 28:20、マコ 16:15~20

2. 神の子どもの背景を十分味わいなさい

イエスがキリスト 使 1:1 という神様の契約を握る瞬間、すべては終わりました。 ヨハ 19:30 神の国 使 1:3 が私の背景になるとき、天の国籍 ピリ 3:20 も当然味わうことができます。ただ聖霊によって力を受けて、地の果てまで証人となります。 使 1:8 福音が宣べ伝えられる時に、現場で暗やみが砕かれて悪霊が退散しサタンの勢力が崩れます。

神の子どもである私は何を確信できるでしょうか。変わらない「救いの確信」、奇跡が日常となる「祈りの答えの確信」、どんな問題が来ても「勝利の確信」、すべてののろいを打ち砕く「罪の赦しの確信」、常にともにいてくださる「導きの確信」によって、世の中をいやす Remnant サミットとして立つことができます。

契約の祈り

最高の祝福である神の子どもの身分と権威を確信して味わう福音を握った Remnant のモデルになりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

Q.

私は何を信じていますか。 信仰の土台 10

1. 世の中の全てのことを計画し、成就させる神様の絶対主権を信じます。 I 歴 29:10-14
2. イエス・キリストは歴史の主人公だと信じます。 エペ 1:1-9
3. 聖霊が救われた人に内住、導き、働かれることを信じます。 ヨハ 14:16-17
4. 聖書は神様のみことばであり、必ず成就する権威ある約束だと信じます。 II テモ 3:15-17
5. 信徒は聖霊が内住する神様の神殿であることを信じます。 I コリ 3:16
6. 私がいる場所が神様による救いの計画がある宣教地であることを信じます。 創 39:1-6、使 18:1-4
7. 人生の生死禍福を神様が主管しておられることを信じます。 詩 139:1-10
8. 1 回限りの限られた人生を価値あるように生きることができますように。 ヘブ 9:27
9. 来世の天国の希望をくださったことを感謝します。 ルカ 16:19-31、黙 21:1-8
10. 伝道者には必ず報いがあることを信じます。 マタ 10:40-41、マタイ 24:14

使命

ロマ 16:20 平和の神は、すみやかに、あなたがたの足でサタンを踏み砕いてください。どうか、私たちの主イエスの恵みが、あなたがたとともにありますように。

539 番 わが身ののぞみは (新 488 番)

- 聖句暗唱 _ マコ 10:45
- 聖書通読 _ エズ 9 章

必ず成し遂げるべき絶対使命がある人は落胆しません。簡単に喜んだり興奮したりすることはありません。神様がくださった使命は、私の力でなく、神様の力によって成就されます。福音を持つ Remnant である私にくださった神様の使命と召命と天命を見つけていますか。

1. 先に握るべき 3 つの使命²⁰

神様はキリストを通して、私を万人祭司として召されました。特に牧会者には礼拝権と祝福権、そして判決権の答えを委任されました。^{申 21:5}これが Remnant と信徒たちが牧会者のためにともに祈る理由です。神様は神の子どもが契約を握って宣べ伝える代理人、巡礼者、大使の使命を担うように召されました。

2. 常に味わうべき 3 つの使命^{キリストの大使}

イスラエルの民が出エジプトをしたように、サタンの隷属状態から解放することが 1 つ目の使命です。苦しい荒野生活で不信仰と不平不満で過ごしましたが、この荒野根性を断ち切るのが 2 つ目の使命です。最後にエジプトのわざわいと暗やみ文化を砕いて完全に勝利したキリストの対しの使命を味わうべきです。

使命とは必ず果たすべきことです。しかし、使命の動機が私の有益のためになってはいけません。使命の動機は、神様の絶対計画に変わらなければなりません。そうすれば、私が味わうようになり、喜びで伝えることができ、暗やみの勢力が砕かれる霊的挑戦に勝利するでしょう。

契約の祈り

神様から与えられた私のこと、神様がくださった祝福の使命を味わい宣べ伝えますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。

Q.

私のための動機を変えましたか

「神様、私の動機で教会を立てないようにさせてください。何かを見せるために、私の存在感をアピールするために飛び回らないようにさせてください。私たちの勢力を広めるために、誰かに対抗するために力を蓄える 237 センターになりませんように。」

「神様、私は伝道者、牧師が、宣教師が、重職者が職業と化しました。それゆえ、私は今飛び回っています。どうにかしてリバイバルさせて成功を収めようとする私はほんとうに悪い人間です。ただ福音だけを伝えさせてください。現場に、子どもたちに必要なのはただ福音ではありませんか」

「信仰がなくては、神に喜ばれることはできません。神に近づく者は、神がおられることと、神を求めらる者には報いてくださる方であることを、信じなければならぬのです。」^{ヘブ 11:6}

逃した契約の回復 契約の旅

使 1:1、3、8 しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。(8)

267 番 われ主に召されて (新 329 番)

- 聖句暗唱 _ | ペテ 3:18
- 聖書通読 _ エズ 10 章

使徒 1 章 1、3、8 節の契約は、キリストを通して確認されましたが、最初からありました。この契約の旅を逃すなら、サタンが私と次世代を戦争^戦にだまされて偶像に仕える奴隷にします。アイデンティティを失わせ、捕虜生活を送らせて、無感覚になった属国生活に追いやりませす。わざわざいなかでさまよいながら生きるようにさせます。このとき、神様が福音を握った残りの人を通して世界福音化の契約を与えられ、すべての答えを集めてくださいました。それなら、どのような契約の旅を進むようになるのでしょうか。

1. 契約の始まりと回復時代

契約の旅には道しるべがあります。神様は何もないところ *Nobody* に契約をくださいました。ノアとアブラハムの家系が証人です。さらに神様は、失った道 *No way* の中でヨセフとモーセを通じて契約を回復させました。道を失った人に道を知らせてくださったのです。

2. 契約成就と征服、完成時代

神様はサムエルとダビデを通じて契約を失ったペリシテ時代 *No Time* の時刻表を回復させました。アッシリヤ、アラム、バビロン時代 *Nowhere* に征服時代を開いて、エリヤ、エステル、ダニエルと三人の青年にいのちをかける価値を知るようにされました。そして、ローマ時代に初代教会を通じて契約を完成させる時代を開かれました。答えのない現場に *No Answer* にイエス・キリストがすべての問題を完成させたという答えで、世界を征服しました。

いまは落胆する理由はありません。神様は何もないところで、すべてを生かす座に私を導かれるからです。何もせずに、ただで何かを手に入れることを待ち望むものではありません。神様の契約を待ち望むのです。

契約の祈り

神様がくださった契約の道しるべを正確に見て、失った契約を回復する旅を歩むことができますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

Q.

牧師、長老、重職者の答え

1. そのころ、弟子たちがふえるにつれて、ギリシヤ語を使うユダヤ人たちが、ヘブル語を使うユダヤ人たちに苦情を申し立てた。彼らのうちのやもめたちが、毎日の配給でなおざりにされていたからである。
2. そこで、十二使徒は弟子たち全員を呼び集めてこう言った。「私たちが神のことばをあと回しにして、食卓のことに仕えるのはよくありません。
3. そこで、兄弟たち。あなたがたの中から、御霊と知恵とに満ちた、評判の良い人たち七人を選びなさい。私たちはその人たちをこの仕事に当たらせることにします。
4. そして、私たちは、もっぱら祈りとみことばの奉仕に励むことにします。」
5. この提案は全員の承認するところとなり、彼らは、信仰と聖霊とに満ちた人ステパノ、およびピリポ、プロコロ、ニコノル、テモン、バルメナ、アンテオケの改宗者ニコラオを選び、
6. この人たちを使徒たちの前に立たせた。そこで使徒たちは祈って、手を彼らの上に置いた。
7. こうして神のことばは、ますます広まって行き、エルサレムで、弟子の数が非常にふえて行った。そして、多くの祭司たちが次々に信仰に入った。

完全に逃してしまった 教会の使命

教会の旅程

使 2:9～11 ユダヤ人もいれば改宗者もいる。またクレテ人とアラビヤ人なのに、あの人たちが、私たちのいるいるな国ことばで神の大きなみわざを語るのを聞こうとは。(11)

71 番 みなささげまつり (新 50 番)

- 聖句暗唱 _ | ペテ 3:18
 聖書通読 _ エス 1 章

教会が契約を逃した時代です。ダビデが準備しソロモンが建てた第 1 神殿、ゼルバベルが再建した第 2 神殿、政治的な目的でヘロデが新しく建てた第 3 神殿がすべて崩れました。崩れた教会が回復する契約と使命は何でしょうか。

1. 教会が崩れた理由

神様は三つのことがない教会をお望みではありません。全世界 237 か国のために祈る 24 時システム、いやし 24 時システム、Remnant サミット 24 時システムです。これらのシステムを第 1、2、3 神殿がすべて逃してしまいました。第 1、2 神殿は思想に縛られていて、第 3 神殿では商売が行われていました。神様はこのシステムがある教会を探しておられ、すべての祝福と答えを集められます。

2.237、いやし、サミット 24 システム

神様は幕屋の外に庭を作って、旅人と多くの人々が集まって祈れるようにともしびを消してはならないとおっしゃいました。さらに、福音の中で憩いを得て、いやしの訓練を受けるシステムが必要です。とても重要なのは、Remnant をサミットとして準備させることです。神様はこれを 24 時持続するシステムをお望みです。

未信者から学んだ刻印をもって私が何かをするのではありません。このことのために契約だけを正しく握れば良いのです。そのとき、証人として立つようになります。幕屋に向けた生活、すなわち、教会中心の生活を送るときに、サタンが踏み碎かれることを体験するでしょう。

契約の祈り

神様が願われる 237 24 システム、いやし 24 システム、サミット 24 システムを回復するように正確な契約を握らせてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

Q.

私の力ですか、みことばの働きですか

事を進めるのに重要なのは、みことばの働きです。
みことばの働きが見えたら、
教会の信徒数が少なくても力が湧きます。
いくら大型教会でも、みことばが働く部分がなければ、
少しずつ個人の口数が多くなるだけです。

教会内での役割を任せられたら、それに対するみことばを見て
味わいながら祝福を受ければ良いのです。

しかし大半の人はそれをしません。
それを世の中の事と変わりがありません。
私たちの教会内での役割と教会はそうではありません。

私はヨンド 釜山市影島区に來たときに、
「今から創世記の講義をします。
聖日の午後に、夕方には使徒の働きを講義します」と話しました。
そうするうちに多くの人が参加するので
1 部では創世記を、2 部では使徒の働きのみことばで進めました。
そのみことばで大きな働きが起きました。
まったく私がしたことではありません。

教会建築も同じです。
組織や専門家も必要ですが、
最も重要なのが、みことばの働きです。
それで今 1、2 部のメッセージの時に
継続して神殿に対するみことばを伝えていくのです。
その間に神様が働きを起さなければいけません。

では、これを味わえなければ
何の力で信仰生活を送るのでしょうか。
私の性格と経験をもってくるしかないでしょう。
ですから、苦しくなるしかないのです。

誰もできない献身 信徒の旅

使 6:1～7 そこで、兄弟たち。あなたがたの中から、御霊と知恵とに満ちた、評判の良い人たち七人を選びなさい。私たちはその人たちをこの仕事に当たらせることにします。そして、私たちは、もっぱら祈りとみことばの奉仕に励むことにします。(3～4)

514 番 主に仕える者はだれ (新 459 番)

- 聖句暗唱 _ | ペテ 3:18
 聖書通読 _ エス 2 章

神様は信徒に誰もできない献身を求めておられます。今日の本文に記されている信徒たちはイエス様が 40 日の間おっしゃった契約の旅を聞いてミッションを受けました。彼らは永遠のいのちを持った者であり、いのちの運動の価値を知っていました。そして、いのちをかける信徒の旅を歩きました。いったい、どのような旅だったのでしょうか。

1. 旅の始まり 使 1:14

カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の間の契約を握った者たちが、使 1:1～8 ただ祈りに専念したのが旅の始まりでした。その後、使徒 2 章の聖霊の働きを体験して、神様のみことばがますます広がって行き、エルサレムにいる弟子の数が多くなりました。その後、ステパノ執事が殉教して、サマリヤと地の果てにまで福音が伝えられ始めたのです。

2. 旅の過程と結果

そのとき、ステパノのことで始まった患難によって散らされた弟子たちが福音を伝え始めました。そして、ローマを福音化したローマ 16 章の人物が立てられました。彼らは伝道者の助ける者、同労者、家主でした。すなわち、秘密決死隊、Remnant Ministry、Holy Mason でした。

このことのために神様は私を呼ばれました。このとき、私だけができて、神様が私だけにくださった祝福の裏面契約を見つけることができず。神様は私に力も持っていることもないのをご存じで、ただ契約をくださいました。契約を正しく握って味わうだけで良いのです。

契約の祈り

神様がくださった正しい契約を握って、誰もできない献身にいのちを捧げる契約の旅を歩ませてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

Q.

祈りフォーラム

初代教会の信徒たちは働きをするより先に答えから受けました。ある人は働きのゆえに試みに会います。この部分を知らないからです。

初代教会の信徒たちは 40 日間祈りフォーラムをしました。イエス様が導かれたのです。使 1:1～3
 彼らは戻ってきて再び祈りを始めました。使 1:14
 そのとき、五旬節の日になって聖霊の働きが起きました。使 2:1

これは負担になることはありません。そのとき、私はじっとしているのに神様が持って来てくださる答えがあります。誰もできない働きをさせるために神様が持って来てくださるのです。